



ブラジル三菱東京UFJ銀行 DAILY MARKET REPORT

1. Market Rate

			3月10日	3月11日	3月14日	3月15日	3月16日	Net Chg
Forex	USD/REAL	Spot	1,6600	1,6640	1,6610	1,6680	1,6750	+0,0070
	USD/YEN	Spot	82,98	81,91	81,63	80,76	77,47	-3,29
Swap	EURO/USD	Spot	1,3799	1,3910	1,3993	1,3979	1,3913	-0,0066
	REAL/YEN	Spot	49,99	49,22	49,15	48,42	46,25	-2,17
Swap	Dollar Clean	6MTH(p.a.)	2,93	2,78	2,81	2,78	2,51	-0,27
		1Year(p.a.)	2,86	2,72	2,76	2,66	2,52	-0,14
Stock	Real Interest	6MTH(p.a.)	12,19	12,20	12,20	12,18	12,17	-0,01
		1Year(p.a.)	12,46	12,45	12,43	12,44	12,42	-0,02
Stock	Bovespa		66.040,66	66.684,60	67.169,25	67.005,22	66.002,57	-1.002,65
Bond	EMBI+(bp)		171,00	168,00	171,00	182,00	195,00	+13,00
	Global 40		135,000	135,150	135,250	135,100	134,9000	-0,2000

* これらはインバウンド市場等におけるブラジル市場終了時のインディケーションです。実際のレート提示は弊行担当アカント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。



2. 市況、トピックス (As of mar-16)

【福島原発を巡る懸念が圧迫、レアル軟調】

本日の為替相場は U\$1=R\$1.6610 にてオープン。
バーレーンでのデモ隊衝突、ポルトガルの格付引下げや日本の原発事故を巡る不透明感を背景にレアルは軟調な寄り付き。朝方発表された米住宅着工件数が事前予想を下回る結果となったことも足枷となつた。その後、欧州委員が福島原発について事態は制御不能に陥っており、数時間以内に壊滅的な事態になる可能性があると発言したことでレアル・株価とも急落、レアルは 1.67 を突破してじりじりと下値を拡大した。一時、同発電所で新たな電源が確保される見込みとの報を受け、レアル反発する局面も見られたが買いは続かず。引けにかけてもレアル弱含みのまま、結局 U\$1=R\$1.6750 にてクローズ。

当資料は相場情報の提供を唯一の目的としたもので、投資勧誘を目的としたものではありません。投資の最終決定は投資家ご自身の判断でなさるようお願い致します。当資料は信頼できる情報源から得た情報に基づき作成したものですが、その情報の正確性、安全性を保証するものではありません。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料は執筆者の見解に基づき作成されたものであり、弊社の統一された見解ではありません。当資料を使用することにより生ずるいかなる種類の損失についても弊社は責任を負いません。なお、当資料の無断複製、複写、転送はご遠慮ください。当方の都合で、本レポートの全部または一部を予告なしに変更することがありますので、予めご了承ください。